



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月14日
東

上場会社名 日本プリメックス株式会社 上場取引所
 コード番号 2795 URL http://www.primex.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)中川 善司
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)真岡 厚史 (TEL)03(3750)1234
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,769	2.1	280	△3.1	387	25.1	259	25.5
28年3月期第3四半期	3,692	2.6	289	△7.5	310	△57.0	206	△56.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 325百万円(41.7%) 28年3月期第3四半期 229百万円(△49.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	49 22	—
28年3月期第3四半期	39 23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,087	5,250	74.1
28年3月期	6,884	5,030	73.1

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 5,250百万円 28年3月期 5,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0 00	—	20 00	20 00
29年3月期	—	0 00	—		
29年3月期(予想)				20 00	20 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,353	1.2	448	0.4	458	43.3	310	36.5	59 03

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	5,523,592株	28年3月期	5,523,592株
29年3月期3Q	260,752株	28年3月期	260,752株
29年3月期3Q	5,262,840株	28年3月期3Q	5,262,840株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の景況感を背景とした緩やかな回復基調が続き、個人消費は依然として低レベルながら、外国人観光客の増加や原油安を背景とした貿易収支の改善により、堅調に推移いたしました。また、国外では、次期米国大統領が選出され、期末には為替相場が円安に転じ、日経平均も上昇したものの、新米国大統領の保護貿易主義的な発言などから、今後につきましては、リスクを想定させる状況となっております。

このような経済環境のなかで、当社グループは、顧客要望の先取り、新規OEM案件の獲得、低コスト目標の達成、日程・納期管理の徹底を下期の期間目標として掲げ、実践しております。

国内の受注傾向につきましては、POS、医療機器、通信機器、計測器、KIOSK端末向けを中心として、各種の用途に幅広く受注しており、海外につきましては、ガソリンスタンド向けが伸長しております。

この結果、売上高は、37億69百万円と、前年同四半期と比べ77百万円(2.1%)の増加となりました。商品群別では、ミニプリンタメカニズムが、1億89百万円(前年同四半期と比べ0.6百万円(0.3%)の増加)、ケース入りミニプリンタは23億26百万円(前年同四半期と比べ1億82百万円(8.5%)の増加)、ミニプリンタ関連商品は5億2百万円(前年同四半期と比べ55百万円(9.9%)の減少)、消耗品は3億28百万円(前年同四半期と比べ1百万円(0.6%)の増加)、大型プリンタは88百万円(前年同四半期と比べ14百万円(19.4%)の増加)、その他は3億33百万円(前年同四半期と比べ67百万円(16.8%)の減少)となりました。

売上総利益は10億92百万円となり、前年同四半期と比べ16百万円(1.6%)の増加となりました。

販売費及び一般管理費は、8億81百万円と前年同四半期と比べ26百万円(3.3%)の増加となりました。これは新製品開発費用等によるものであります。

営業利益は2億80百万円となり、前年同四半期と比べ8百万円(3.1%)の減少となりました。

経常利益は3億87百万円となり、前年同四半期と比べ77百万円(25.1%)の増加となりました。これは、前年同四半期は為替差益4百万円を計上したのに対し、当第3四半期は為替差益83百万円の計上となったことによりです。

税金等調整前四半期純利益は3億87百万円(前年同四半期は3億9百万円)となり、税効果会計適用後の法人税等負担額は1億28百万円(前年同四半期は1億3百万円)となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は2億59百万円(前年同四半期は2億6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%増加し、51億27百万円となりました。これは、主として現金及び預金が4億16百万円増加し、受取手形及び売掛金が2億27百万円減少したことによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、19億60百万円となりました。これは主として投資有価証券が時価評価等により96百万円増加したことによりです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2億3百万円増加し、70億87百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、14億93百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が88百万円減少したことによりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、3億43百万円となりました。これは、主として従業員の定年退職により、退職給付に係る負債が12百万円減少したことによりです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、18億37百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.4%増加し、52億50百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益2億59百万円の計上、剰余金の配当1億5百万円であります。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べて41円79銭増加し、997円69銭となりました。また、自己資本比率は、前連結会計年度末の73.1%から74.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況で推移すると予想されます。

このような状況を踏まえ、当事業年度の連結業績予想につきましては、平成28年3月期決算短信（平成28年5月12日開示）により公表いたしました通期の数値に変更はありませんが、今後の進捗を精査した結果、業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,825,912	3,242,876
受取手形及び売掛金	1,552,761	1,325,270
商品及び製品	357,790	307,548
原材料及び貯蔵品	150,401	177,731
未収還付法人税等	36,610	918
繰延税金資産	18,254	19,988
その他	51,297	53,151
貸倒引当金	△466	△265
流動資産合計	4,992,561	5,127,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	274,607	270,403
機械装置及び運搬具（純額）	11,602	11,231
工具、器具及び備品（純額）	11,462	7,829
土地	931,334	931,334
リース資産（純額）	66,829	84,752
有形固定資産合計	1,295,837	1,305,551
無形固定資産		
リース資産	19,358	14,807
その他	5,161	12,813
無形固定資産合計	24,519	27,621
投資その他の資産		
投資有価証券	513,201	609,852
繰延税金資産	45,355	4,475
その他	14,262	18,402
貸倒引当金	△1,000	△5,209
投資その他の資産合計	571,818	627,520
固定資産合計	1,892,175	1,960,693
資産合計	6,884,736	7,087,913

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,286,065	1,197,345
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	4,323	81,950
賞与引当金	43,199	11,007
その他	120,586	153,634
流動負債合計	1,504,174	1,493,937
固定負債		
役員退職慰労引当金	138,388	141,962
退職給付に係る負債	164,089	151,147
その他	47,350	50,181
固定負債合計	349,828	343,290
負債合計	1,854,003	1,837,228
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	4,489,963	4,643,761
自己株式	△158,866	△158,866
株主資本合計	5,008,190	5,161,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,542	88,697
その他の包括利益累計額合計	22,542	88,697
純資産合計	5,030,733	5,250,685
負債純資産合計	6,884,736	7,087,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	3,692,135	3,769,173
売上原価	2,616,392	2,676,573
売上総利益	1,075,742	1,092,600
販売費及び一般管理費	786,045	811,743
営業利益	289,697	280,856
営業外収益		
受取利息	456	3,757
受取配当金	16,211	19,494
為替差益	4,281	83,046
その他	2,122	2,784
営業外収益合計	23,072	109,082
営業外費用		
支払利息	1,133	1,896
その他	1,535	203
営業外費用合計	2,668	2,100
経常利益	310,100	387,839
特別損失		
固定資産除却損	260	18
特別損失合計	260	18
税金等調整前四半期純利益	309,840	387,820
法人税、住民税及び事業税	84,105	118,816
法人税等調整額	19,269	9,948
法人税等合計	103,374	128,765
四半期純利益	206,465	259,054
親会社株主に帰属する四半期純利益	206,465	259,054

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	206,465	259,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,991	66,154
その他の包括利益合計	22,991	66,154
四半期包括利益	229,457	325,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,457	325,209
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月26日 定時株主総会	普通株式	131,571	25	平成27年3月31日	平成27年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月27日 定時株主総会	普通株式	105,256	20	平成28年3月31日	平成28年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、記載を省略しております。